

令和2年5月22日

静岡県教育長 木苗直秀 様

ふじのくに県民クラブ

会 長 阿部 卓也

政調会長 山崎真之輔



「子どもたちの学びを守る」 新型コロナウイルス感染症対策に関する要望書

緊急事態宣言が解除された本県においては、県立高等学校は25日からの再開、県内小中学校も各地の状況に応じて再開される等、教育における動きも加速し始めています。ただ、長く休校が続いた影響は計り知れなく、教育現場における課題は山積していると思われます。しかし、どんな困難な状況下でも、子どもたちの学びを守り、豊かな成長を支えていくのは私たち大人の責務であり、切なる願いでもあります。

そこで、本県の教育が「誰一人取り残されない」理念の下に行われるよう、会派所属議員の思いを様々な視点から取りまとめ要望いたしますので、県教育委員会におかれましては迅速に対応下さいますようお願い申し上げます。

記

1. 感染防止対策について

- ・ 消毒液等を確保し、徹底した感染予防策を講じること
- ・ プールや合唱・器楽指導等、飛沫感染の恐れのある教科及び教育活動を行う際の注意点等を具体的に示すこと
- ・ 学校給食が安全に実施されるよう対策を講じること
- ・ 部活動の再開にあたって、注意事項を含めたガイドラインを早急に作成すること
- ・ 分散登校や時差登校を実施する場合、登下校の安全を確保するよう警察や地域にも協力を働きかけること
- ・ 特別支援学校には、重症化リスクの高い児童生徒も在籍しているため、登下校や授業時における細心の注意を払うこと

2. 学力保障について

- ・ オンライン授業の実施ができるよう、タブレット端末や校内通信ネットワークの整備を早期に進めること。また、オンライン授業が、多様な学びの選択肢の一つとして利用できるよう検討すること
- ・ スクールサポートスタッフの弾力的活用や地域人材または学生を緊急雇用する等、必要な人材の確保に努めること
- ・ 学習指導要領の削減・精選・組換え等を文部科学省へ要請すること
- ・ 教育課程編成の際には、児童生徒のストレス等に十分配慮し、過度な負担とならないよう指導すること
- ・ 進学や就職に向けて、児童生徒に寄り添った支援体制を構築すること
- ・ 学習環境向上のため、県立学校の空調整備を前倒しで進めること
- ・ 県立高校の単位取得については柔軟に対応すること

3. 丁寧な情報発信について

- ・ 部活動の大会・発表等への対応については、全県での調整を行うこと
- ・ 県立高校や県立高校中等部における入学者選抜試験の出題範囲や内申点の評価方法等について、早期にその方針を示すこと
- ・ 高等学校及び特別支援学校高等部の進路相談会や入学説明会の案内等が必要とする児童生徒に確実に届くよう指導すること
- ・ こうした情報を、分かりやすくHP等で発信すること

4. 経済的な支援について

- ・ 給食費や教材費の未納等の経済的困窮サインを見逃すことなく、支援にかなげる相談体制の充実や実態把握に努めること
- ・ 経済的な理由で退学者が出ないように適切な支援を施すこと

5. メンタルヘルスについて

- ・ 感染者や医療従事者に対する差別やいじめのリスクを子どもたちに理解させるため、人権教育の重要性を徹底指導すること
- ・ 面前DVやネグレクト等、児童虐待リスクが高まる中において、子どもの安全を守るための行動を徹底し、また保護者へも適切な支援を施すこと
- ・ 発達障がい等、個別の支援が必要な子どもについては、それぞれの状況に応じ、合理的配慮がなされるよう指導すること

以上